

令和3年度事業計画書

1. 基本方針

我が国は人口減少時代に入り、急速に高齢化が進展し、人生100年時代を迎える中、高齢者のライフスタイル、そして役割も大きく変わってきました。

そのため、これまで以上に高齢者の社会参加を促進し、その高い就業意欲と経験及び技能を活かして、年齢にかかわらず活躍することのできる「生涯現役社会」の実現が強く求められ、シルバー人材センターの役割がますます期待されています。

しかしながら、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大で、シルバー人材センター事業も、大きな影響が生じました。

コロナ禍の収束が見通せない中で迎える新年度は、「安全・安心就業」に最も配慮したシルバー事業運営が求められています。

また、本年4月から法律の改正により、企業に70歳までの就業確保が努力義務となったことから、今後の新規入会者に大きな変化が予想されています。

令和3年度、当センターは、こうした社会情勢の変化、コロナ禍、高齢者の就業意欲の高まり等を十分に受け止め、様々な課題解決に取り組むとともに、会員獲得や就業開拓にも積極的に取り組んでまいります。

さらには、お客様の多様化するニーズに十分応えるため、接遇や技能等のレベルアップ、適正就業の推進、安全就業の徹底・事故防止など、健全かつ円滑な事業推進に取り組み、皆様方のご期待に応えることができるよう努めてまいります。

2. 重点事業

(1) 会員の確保・拡大

会員増によりシルバー全体が発展し地域社会にも貢献するため、入会の促進に向けた積極的な周知・広報活動を実施する。

(2) 就業機会の拡大

多様化する高年齢者の就業ニーズに対応するため、安定的かつ良質な就業機会の確保と発掘に取り組むとともに、未就業会員の相談会を実施し、きめ細やかで効率的な就業のマッチングに努める。

(3) 会員の安全就業の徹底及び健康の保持増進

会員の就業途上及び就業中における事故や災害防止の徹底を図るほか、すこやか健康チェックを実施するなど、会員の健康管理に努める。

3. 事業実施計画

① 会員拡大の推進

- ・ハローワークにおいて、シルバー出張相談コーナーを設置する。
- ・金沢市が開催する文化・スポーツイベントの来場者に募集PRを実施する
- ・入会促進チラシを公民館等金沢市関連機関に配付する。
- ・入会説明会受講後の未登録者に案内状の発送をする。
- ・女性委員会が主体となり、女性会員募集のPRを実施する。
- ・女性対象の入会説明会を開催する。
- ・入会説明会において就労場面や就労動画を紹介する。
- ・退会会員抑止のための未就業会員懇談会・相談会を定期的実施する。
- ・未就業会員を対象に、就業体験を実施する。
- ・夫婦での入会を促進するため、夫婦会員の会費を軽減する。
- ・会員の紹介で入会した場合、紹介会員と新会員双方に粗品を進呈する。
- ・ゴールド会員制度の周知を図る。

② 就業機会の確保・拡充

ア 効率的な営業開拓の実施

- ・営業開拓部員により、地区・地域別、季節別、得意分野等、きめ細かく企業や団体を分類し、年間を通して営業活動を行う。
- ・企業、団体への訪問を通して、業務の新規受注及び追加受注に努める。

イ 顧客ニーズの掘り起こしと拡大

- ・既存の発注先への受注拡大の働きかけと新規受注に取り組む。
- ・シルバー友の会の開催と賛助会員の拡大。
- ・顧客満足度調査を継続実施し、顧客のニーズ・実態を把握する。
- ・除草、剪定の予約受付実施により受注対応への効率化を図る。

③ 安全・適正就業の推進

役職員、専門部、委員会が一丸となり安全・適正就業対策を効果的かつ着実に実施し、センター会員の安全意識の高揚のための啓発活動を行う。

ア 事故防止対策

- ・安全防具や用具類の着用並びに使用の徹底を図る。
- ・就業先へのパトロールによる巡回指導の強化。
- ・安全運転講習会の対象者を拡大して実施。
- ・事故状況の分析及び指導による事故防止の徹底。

イ 安全就業・安全意識の向上策

- ・会員から安全対策のアイデアや安全標語を募集し、優れたアイデアの具現化や「金木犀」での標語の掲載、表彰の実施。
- ・安心して就業できるための独自の安全講習会等の開催。

- ・地区安全員による地区・地域単位での安全意識の向上を図る。
- ウ 適正就業への取組み
 - ・ローテーション就業によるワークシェアリングの推進。
 - ・請負から労働者派遣事業への切り替えや、適正な就業環境づくりを推進する。
- エ 衛生管理・健康管理
 - ・産業医による会員、職員への健康・衛生指導を行う。
 - ・救急救命講習会へ参加する。
 - ・すこやか健康チェックを実施する。
 - ・広報誌「金木犀」を通じて健康に関する情報を発信し、会員自らの健康管理や安全意識の向上を図る。

④普及啓発事業

- ・広報誌「金木犀」の年4回発行。
- ・ホームページの更なる充実。
- ・異世代交流（会員・市民と孫）とシルバーの周知を目的とした英会話や書初め、料理教室等の開催。

⑤会員の研修・講習

- ア 会員証交付式に併せた新入会員研修の実施。
- イ 後継者の育成及び技術・技能向上のための講習会の開催。
 - ・機械除草、襖障子張替、草むしり、庭木剪定、雪吊り、賞状書き、宛名書き、料理、ハウスクリーニング、日常英会話、パソコン、スマートフォン
- ウ 公共施設等管理業務従事会員に対する接遇研修の徹底。

⑥金沢市営自転車等駐車場の指定管理

金沢市営自転車等駐車場 37 か所の指定管理を行う。金沢市との連携を密にし、十分な協議を行い、サービスの向上に努める。

⑦独自事業の推進

- ア 「山の灯り「里」サポート事業」
 - 地元町会と連携して里山の活性化、自立及び維持発展の推進を図る。
 - ・野菜、山菜の販売、山椒等栽培。
- イ 「シニア I C Tバンク運営事業」
 - 独自の創意工夫と採算性を考慮し、新規講座を立案・実施する。
 - ・シニア I C T講座（パソコン教室）の開催。
 - パソコン入門、ワード入門、エクセル入門、デジカメ写真活用、インターネット活用、スマートフォン活用等
 - ・パソコンサポート個人レッスンの開催。

⑧金沢市と連携する事業の推進

ア 高齢者生きがい就労推進事業

民間企業等で営業経験が豊富な者を就労推進員に選任し、積極的な企業訪問等により、高齢者のための就業開拓を行うことで、高齢者の就業機会の創出と就労を通じた生きがいづくりの推進を図る。

- ・生きがい工房十一屋で行う業務（内職、襖障子貼り替え）

イ 高齢者の就業活動等支援の「シニア世代就労応援プロジェクト推進事業」等への協力。

⑨日常生活支援総合事業の推進

女性会員の就業機会の確保・促進を目的とし、「日常生活支援総合事業」の更なる拡充を目指して、介護会員の研修会、介護技術向上に関する研修会を開催。

⑩組織体制の充実強化

- ・先進地シルバー人材センターへの役員視察研修を実施し、当センターの課題の抽出と課題解決によるさらなる発展に取り組む。
- ・職員の意識改革を図り、また適正な役割分担のもとに協力しながら組織体制の構築に努める。
- ・職員の資質の向上や資格取得等を目的とした講習会への参加。

⑪連合会事業との連携・協力

- ・高齢者の就業機会の拡大を図るため、県連合会と連携し労働者派遣事業を推進する。
- ・会員、役職員に対する各種の研修会、講習会への参加。